

## 新しい文化振興策の考え方について (検討資料)

### 1 名称 「三重の文化振興方針(仮称)」

### 2 策定趣旨

文化芸術分野に生涯学習分野などの近接領域を含めた幅広い視点から、三重の文化振興の基本的な考え方や推進方向を明確にし、今後の取組に生かしていくため策定する。

### 3 計画期間の考え方

明確な期間は設けず、県民しあわせプランの想定する平成26年頃をイメージした方針とする。平成22年度(第二次戦略計画の最終年)に見直しを行うこととします。

### 4 位置づけ

生涯学習分野などの近接領域まで含めた三重県の文化振興の基本的な考え方、推進方向をまとめたものとして位置づけます。

「三重の文化芸術振興方策(平成19年度~22年度)」との関係

「三重の文化芸術振興方策」については、生活部所管施策の4年間の方策をとりまとめたものとして位置づけます。

## 5 主な検討項目と構成イメージ

### 主な検討項目

- (1) 文化を軸にした総合行政の展開
- (2) 文化振興拠点づくり(生涯学習領域を含めた「知の拠点」の創出)
- (3) 新博物館整備のあり方

### 構成イメージ

目次	検討項目	検討時期
はじめに ～なぜ今文化振興か～	背景	第1回審議会
第1章 文化振興の考え方	文化とは 文化振興の意義 「三重の文化振興方針」の対象領域 三重県らしさ (地域の人間力、創造力の向上に文化振興が果たす役割)	第2回審議会
第2章 三重の文化振興のすがた	三重県の文化振興が進んだすがたとは (基本目標と方針)	部会で詳細検討 第2回審議会 第3回審議会
第3章 推進方向 ～めざすすがたに向けて～	推進方向 ・文化振興拠点の機能、役割、連携等のあり方 ・地域の文化資源の保存、継承、活用 ・文化の交流、創造、発展 など 推進体制、環境づくり	部会で詳細検討 第2回審議会 第3回審議会

なお、検討にあたっては、昨年度の「三重の文化芸術振興方策」の検討を生かしながら効果的、効率的に進めていくこととします。

### 新博物館のあり方についての基本的考え方の検討との関係

「三重の文化振興方針(仮称)」のなかで、文化振興の拠点としてのあり方、(機能、役割など)を明確にしながら、新博物館についての基本的な考え方を検討し、とりまとめます。

